第１号様式

年　　　月　　　日

**研究協力医療機関指定申請書**

厚生労働行政推進調査事業

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究―安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学医学部

鈴木　直　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　開設者の住所（法人の場合は主たる事務所の所在地）

　　　　　　　　　　　　　　　　開設者の氏名（法人の場合は法人の名称と代表者の職・氏名）

上記厚生労働行政推進調査事業の研究課題における研究協力医療機関として指定を受けたいので申請します。指定の要件を満たさなくなった場合には速やかに辞退の届出行い、且つ年に1度以上日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)への症例登録を行います。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 医療機関 | 名　称 | 電話（　　　　　　　　　　　　） |
| 所在地 |  |
| 医療機関コード |  |  |  |  |  |  |  |
| 開 設 年 月 日 | 　　　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 開設者 | 住所（※１） |  |
| 氏名（※２） |  |
| 実施責任者 | 住所 |  |
| 部署・役職 |  |
| 氏名 |  |
| 当てはまるものに✓を入れてください。* 日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)への症例登録・更新を行う、JOFR参加施設として認定されている □ 申請予定または申請中 □ 承認済
* 自治体の妊孕性温存実施の指定医療機関として認可されている

 □ 申請予定または申請中 □ 承認済* 国の研究事業による妊孕性温存実施医療機関（検体保存機関）として、日本産科婦人科学会の認定を受けている □ 申請予定
* 国の研究事業による妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）として、日本泌尿器科学会の認定を受けている □ 申請予定
 |

※１）開設者が法人の場合は、法人の主たる事務所の所在地、※２）開設者が法人の場合は、法人の名称及び代表者氏名

第１号様式

**記入例**

年　　　月　　　日

**研究協力医療機関指定申請書**

厚生労働行政推進調査事業

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究―安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学医学部

鈴木　直　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　開設者の住所（法人の場合は主たる事務所の所在地）

 ○○県○○市○○１－２－３

　　　　　　　　　　　　　　　　開設者の氏名（法人の場合は法人の名称と代表者の職・氏名）

 ○○○○○○○○病院　病院長　△△△△

公印不要

上記厚生労働行政推進調査事業の研究課題における研究協力医療機関として指定を受けたいので申請します。指定の要件を満たさなくなった場合には速やかに辞退の届出行い、且つ年に1度以上日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)への症例登録を行います。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 医療機関 | 名　称 | ○○○○○○○○病院電話（　　0XX-XXX-XXXX　　　） |
| 所在地 | ○○県○○市○○１－２－３ |
| 医療機関コード | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 | 4 | 5 |
| 開 設 年 月 日 | 　　　　　19XX　年　X　月　X　日 |
| 開設者 | 住所（※１） | ○○県○○市○○１－２－３ |
| 氏名（※２） | ○○○○○○○○病院　病院長　△△△△ |
| 実施責任者 | 住所 | ○○県○○市○○１－２－３ |
| 部署・役職 | 産婦人科　診療部長 |
| 氏名 | △△△△ |
| 当てはまるものに✓を入れてください。* 日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)への症例登録・更新を行う、JOFR参加施設として認定されている □ 申請予定または申請中 □ 承認済

✓* 自治体の妊孕性温存実施の指定医療機関として認可されている

✓ □ 申請予定または申請中 □ 承認済* 国の研究事業による妊孕性温存実施医療機関（検体保存機関）として、日本産科婦人科学会の認定を受けている □ 申請予定

✓* 国の研究事業による妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）として、日本泌尿器科学会の認定を受けている □ 申請予定

✓ |

※１）開設者が法人の場合は、法人の主たる事務所の所在地、※２）開設者が法人の場合は、法人の名称及び代表者氏名